

【施設状況】

グループ名称	芋井公民館								
指定管理者名	芋井地区住民自治協議会					法人番号			
所管課	主	603200	家庭・地域学びの課	副					
構成施設	3373	芋井公民館							
施設分類	01	企画型	施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制	
施設概要	大集会室(ホール) 1、会議室 1、料理実習室 1、図書室兼学習室 1								
施設設置目的	公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。								
基本方針等	地方自治法(第244条)教育基本法(第12条)の理念に基づく公の施設であることを念頭において社会教育法(第20条、第22条)に定める事業を、利用者の安全対策を図り、平等、公平な運営に努める。								
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> ・各種講座の実施 ・講演会 ・展示会の開催 ・図書等を備えその利用を図る ・貸館事業 								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	芋井地区住民自治協議会			当該指定管理者の 指定回数	3 回	
指定期間	令和5年4月1日	～	令和10年3月31日	5年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成27年4月1日
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)					3

2 施設の有効活用

		利用区分等	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年比	評価
施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		利用者数	人	1,474	1,077	990	2,177	220%	3
		利用率	%	4.6	3.3	3.0	4.3	143%	
		(特記事項)							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・芋井公民館の利用許可に関する業務 ・社会教育法第22条に規定する事業の実施に関する業務 ・芋井公民館の設備及び維持管理に関する業務 ・教育委員会が定める業務 ・芋井公民館の利用の許可、不許可及び取り消しに関する業務 ・施設、付属品及び物品の維持管理に関する業務 							
	自主事業	提案を求めている							
サービス維持・向上の取組み(広報等)		<ul style="list-style-type: none"> ・公民館報 3回/年 発行(全戸配布)。また、ホームページの更新により情報発信を行い、公民館活動の広報をした。 ・上記のほか、講座の開催案内にあたり、広報ながのの配達にあわせて、毎月チラシの回覧を行った。また、マスメディア(市民新聞)も活用した。 ・講座の申し込みをEメールでも可とした。 							

3 利用者評価

		区分	内容	評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	4
		(2) 調査、会議等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・学級講座ごと受講者を対象に、講座終了時にアンケートを実施した。アンケートには次に希望する講座内容記載欄を設け、利用者ニーズの把握をした。 ・貸館利用者は、利用簿の欄に要望を記入する欄を設け、利用簿返却時等に聞き取りを実施した。 	
(3) 調査、会議等の結果	実施した一般講座:21講座(31回) 講座参加者数:257人 うち アンケート回答者数257人 満足:94.9% やや満足:5.1% やや不満:0% 不満:0%			
利用者評価	利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価	<ul style="list-style-type: none"> ・なるべく講座に興味を持ってもらえるよう、料理の講座では、地元産の食材を使用するようしており、どれも好評であった。(味噌作り講座、手打ちうどん講座、はちみつ料理講座、夏の漬物講座、そば打ち講座) ・「苔玉作り講座」は小学校との連携講座として毎年企画しており、子供達からも「出来上がったものを家に飾れることができ癒しになる」と好評であった。 	
		(2) 苦情・改善等の要望事項	施設の老朽化により冬場は暖房の効が悪く、寒いとの声が利用者から上がっている。	
		《対応措置》	令和8年度に施設の移転改築を予定しており、それまでは既存のストーブも活用して部屋を暖めていくこととしている。	

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和5年度)				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		令和5年度決算		令和4年度決算(前年度)		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	0	利用料金	1,522	使用料	2,300	使用料	0	3
	指定管理料	9,924,000	指定管理料	9,924,000	雑(納付金)		雑(納付金)		
	委託料		委託料		行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料		
	販売収入等		販売収入等		貸付料		貸付料		
	その他収入	12,000	その他収入	15,322	その他		その他		
計	9,936,000	計	9,940,844	計	2,300	計	0		
支出	人件費	6,872,000	人件費	6,694,458	指定管理料	9,924,000	指定管理料	9,924,000	
	設備管理費	242,000	設備管理費	249,364	委託料		委託料		
	備品購入費	0	備品購入費	76,599	需用費		需用費		
	修繕費	100,000	修繕費	18,480	役務費		役務費		
	光熱水費	713,500	光熱水費	657,731	使用料・賃借料	76,560	使用料・賃借料	76,560	
	事業費	514,000	事業費	410,844	修繕費		修繕費		
	事務経費	1,967,314	事務経費	1,506,860	工事請負費		工事請負費		
	本社経費		本社経費		備品購入費		備品購入費		
	その他		その他		その他		その他		
	計	10,408,814	計	9,614,336	計	10,000,560	計	10,000,560	
自主事業	収入		収入						
	支出		支出						
	自主事業損益	0	自主事業損益	0					
損益	-472,814		326,508	差引	-9,998,260		-10,000,560		
人件費比率【人件費(賃金等)／令和5年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)								69.6%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」、「4」、「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 館長1人(1人)、主事1人(1人)、事務職員2人(2人)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実施されたか		
セルフモニタリング等	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが滞りなく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか		☑
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		☑
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		☑
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		評価
	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	4
	1 地公連の事務局として地域公民館の要となり、地域公民館の相談に対応し連携を図る。 2 職員は、地域行事に積極的に参加し、住民との連携を図る。 3 住民自治協議会の各支部と共催して事業を行い、地域全体と連携を図る。 4 小学校・保育園と連携し、保護者・祖父母も含めた事業を行い、PTAとの連携を図る。 5 講座の講師は、地元から積極的に採用し、地元の人材を活用する。 6 地域・地元との連携を円滑に行うため、職員は可能な限り地元から採用する。		

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価	
指定管理者の健全性	3	6	合計得点 66	
施設の有効活用	3	12		
利用者評価	4	16		
事業収支	3	6		
管理運営全般	3	12		
危機管理体制	3	6		
地域連携	4	8		

評価理由

【利用者評価を4とした理由】
 ・講座数や定員を絞ることで、講座の質が上がり、利用者の満足度が高くなったこと(講座終了後のアンケートでは、満足・やや満足で100%の回答を得ている)。
 ・職員から利用者への声掛けや親身な対応により、気軽に要望を寄せることができ、その要望を参考に講座の企画・開催ができていたこと。を評価した。

【地域連携を4とした理由】
 ・小学校と連携し、総合的な学習の時間を公民館講座で受け入れたこと。
 ・地元講師や地元食材を使った教室を開催し、地域の学びを推進したこと。を評価した。

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)

次年度の目標・取組み等
(施設所管課)

・新型コロナウイルス等感染症防止対策を徹底し、引き続き利用者が安心して利用できる施設を目指す。
 ・ホームページや地区回覧等、さまざまな情報発信を行い、施設の魅力や講座をPRし、利用者の増加を目指す。
 ・住民自治協議会や小中学校をはじめとする教育機関、地域の事業者と連携した事業の実施を目指す。

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

講座参加者へのヒアリングやアンケートの要望を参考に講座企画・開催をした。

② 業務の効率化に対する取組み

・5年ぶりに開催した芋井区民運動会では、4年間開催していないこと、参加者の高齢化が進んでいること等から、競技より親睦を図ることに重点を置き、種目の見直しを図り、半日で終了とした。
 ・組み立てやすいテントを購入し、設営時間の短縮及び事故防止を図った。

③ その他

(2) 指定管理者業務実施上の課題

施設の老朽化に伴う管理コスト等の増加

(3) 総合評価

評価基準

【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

D

① 評価理由

中止を余儀なくされた事業も多かったため

② 次年度以降の取組み

より多くの事業を展開・開催していきたい